

国東市行財政改革の取組状況をお知らせします

平成21年度第1回国東市行財政改革推進委員会が、8月25日（火）に開催されました。初めに、野田市長から今年度新規委員2名に委嘱書が交付され、その後、会長（国東市区長会長 谷口安幸氏）と副会長（国東町商工会長 山下信男氏）が選出されました。

委員会では、平成20年度の行財政改革の実績報告を行いました。取組推進の効果により、昨年に引き続き目標額（670,108千円）を上回る達成率（152%）となりました。

以下、緊急行財政改革プランに基づき、平成20年度に取り組んだ行財政改革の実績のうち、主な項目についてお知らせします。

平成20年度行財政改革実績額（合計 10億2,169万円）

事務事業の再編、整理、廃止、統合（効果額 5,177万円）

◇旧安岐町内4小学校統合	【1,245万円】
◇旧安岐町内4幼稚園統合	【1,972万円】
◇電算業務の契約等の見直し	【1,367万円】
◇その他の事務事業の見直しによる効果	【593万円】

民間委託等の推進（効果額 1,231万円）

◇武蔵フラワーセンター休止	【617万円】
◇下水浄化センター船団維持管理業務委託の長期契約による経費節減ほか	【614万円】

定員管理の適正化（効果額 3億8,626万円）

◇職員の退職勧奨・新規採用職員数の抑制	【3億8,626万円】
---------------------	-------------

手当の総点検をはじめとする給与の適正化（効果額 1億4,565万円）

◇議会議員報酬の減額（議員発議による議員報酬月額5%の減額）	【505万円】
◇特別職報酬のカット（報酬月額 市長15%、副市長・教育長10%減額）	【294万円】
◇一般職員給料のカット（給料月額5%の減額）	【1億849万円】
◇管理職手当率のカット（部長10%→6% 課長8%→5% 参事6%→4%）	【1,060万円】
◇通勤手当の見直し（支給対象者基本額3,500円→1,200円に減額）	【1,107万円】

◇旅費等の見直し(日帰出張旅費0円) 【750万円】

歳入確保・経費節減等の財政効果(効果額 4億2,569万円)

◇九電・NTT設置電柱の道路・河川占用料の徴収	【518万円】
◇人間ドック自己負担額の見直し	【1,977万円】
◇市税徴収率の向上	【770万円】
◇上下水使用料金、受益者負担金の徴収率の向上	【594万円】
◇市有財産の売却	【2億4,777万円】
◇公債費の抑制(地方債の繰上償還、借換による利子分削減効果)	【1,822万円】
◇照明及びOA器具の電気使用量の節減(光熱水費の節減)	【439万円】
◇印刷物の見直し及び節減(印刷製本費の節減)	【1,038万円】
◇補助金・負担金・交付金の見直し	【7,873万円】
◇委託料の見直し	【1,835万円】
◇身体障害者手当支給事業の見直し(申請に基づく支給方式を、 障害者手帳等取得者に対し経費の助成を行う方式に変更)	【588万円】
◇その他の見直し	【338万円】

平成21年度以降も、行財政改革を継続して推進します。
主な目標項目は、下記のとおりです。

●人件費の抑制

- ・定員管理の適正化
《職員の退職勧奨を早期に実施することで職員数の削減を目指します。》
- ・議会議員報酬の5%減額《平成22年3月31日まで継続します。》
- ・一般職員給料の5%減額《平成22年9月30日まで継続します。》
- ・特別職報酬(市長15%、副市長・教育長10%)の減額
《平成22年9月30日まで継続します。》
- ・管理職手当率のカット(部長10%→6%、課長8%→5%、参事6%→4%)
《平成22年9月30日まで継続します。》

●中学校の統廃合

- ・統合国東中学校の新設《平成21年4月旧国東町内4中学校統合済》

●民間活力の導入

- ・ 特別養護老人ホーム（むさし苑）及び養護老人ホーム（松寿園）の民営化の実施
《平成 21 年 4 月民間移譲済》

●歳入の確保に向けた取り組み

- ・ 市税徴収率の向上
- ・ 上下水道使用料徴収率の向上
- ・ 市有財産の売却、有効活用
- ・ 市報、ホームページ等に広告枠の設置
- ・ 九電、NTT 設置電柱の道路、河川使用料の徴収

●事務事業の見直しによる歳出削減に向けた取り組み

- ・ 普通建設事業の見直し
- ・ 補助金等の見直し
- ・ 委託料の見直し
- ・ 通信運搬費、光熱水費の節減
- ・ 繰上償還による公債費（借金返済額）の抑制